

令和元年度 県西地区大会発表要旨 (1)

- ① 講演
松田警察署 交通課長 市川 裕芳
「県内の交通事故について」
- ② 生徒発表
大井高校生徒
「交通安全啓発ムービー」

- ① 「県内の交通事故について」 松田警察署
交通課長 市川 裕芳

神奈川県での近年の交通事故の特性や、加害者、被害者の職種、年齢、また事故の起きる季節や時間帯など、細かなデータや事故の映像などと共に詳しくお話しいただいた。

- ② 「交通安全啓発ムービー」 大井高校

映画撮影をしている大井高校美術部と協力し、交通安全についてのムービーを生徒が撮影、編集までを行い、交通事故に対する意識を高めることを目標とした。

危険なケース①

歩きスマホ



危険なケース②

傘さし運転



危険なケース③

二人乗り運転



令和元年度 県西地区大会発表要旨 (2)

③ 生徒発表

小田原高校生徒

「交通安全についての調査発表」

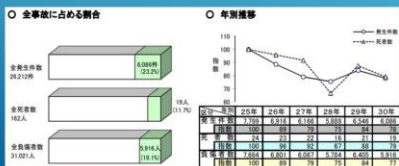
③ 「交通安全についての調査発表」 小田原高校

交通事故の事例を中心に発生件数を調査し、認識することで、交通安全の意識を高めることを目標とした。

令和元年度
県西地区高校生交通安全大会
(小田原高校発表)

神奈川県での自転車事故発生状況

神奈川県での事故件数と死者数は昨年と比較すると減少傾向にあるが、比較的事故が少なかった28年と比べるとまだ多いと言える



小田原市の自転車事故は？

	件数	死者	負傷者
平成31年度	64	0	64
平成30年度	43	0	47
増減	+21	±0	+17



管内人身交通事事故発生状況 (平成31年1月1日から4月30日まで)

全事故の中で、自転車事故は歩行者事故よりも多くなっている。そして、小田原市では自転車に関する事故が増加しているのがわかる

県西方面自転車指導警告票地域別交付状況

* 自転車指導警告票は、指導警告票は、警察官が、自転車利用者の違反を認めた場合、その者に停止を求め、当該行為が、道路交通法違反に該当し、刑罰に該当することを認識させ、交通ルールを遵守してもらうために交付するもの

- ・ 右の表を見ると、県西方面の自転車指導で多いのはイヤホン等の使用である
- ・ 中学生と比較しても、高校生の方が自転車指導は多くなっている

	高校生	中学生
並進	6	5
一時不停止	10	2
無灯火	22	11
携帯電話使用	11	3
イヤホン等使用	65	11
交付合計	137	37

自転車事故低減するための取り組み

- ・ 自転車マナーアップ運動
- ・ 自転車運転免許講習会
- ・ 自転車ナビルートの推進
- ・ 全国交通安全運動

など

小田原市での交通安全重点項目

- ・ 夜間の外出には、歩行者も、自転車を利用する方も、目につきやすい「明るい色の服装」や「反射材」を身につけましょう。
- ・ 万一の事故に備え、自転車も損害賠償責任保険等に加入しましょう。
- ・ 夕暮れ時は明暗のコントラストが弱まり歩行者の姿などが見えにくくなるので、前照灯を早めに点灯しましょう。

これから私たちが注意しなければいけないこと

1. 交通に関する違反をよく知る
2. 大した違反でないと思っているというもの（イヤホン等）の危険性を講習会などに積極的に出席して知る
3. 「たった一つの命」を大事にして事故を起こさないように心がける

④ 生徒発表

小田原東高校

「油断大敵！自転車の乗り方」

自転車のルールや、高校周辺の危険な場所について動画を作成し、クイズ形式で観客にも考えさせる。

小田原東高校

油断大敵！？

自転車の乗り方！



学校行くぜ！！！！



待つじゃ！太郎君！！

ん？なんだ？

速度が速すぎじゃ！！



標識クイズ



Q1 この標識が表す意味はなんでしょう？

- ①行き止まり
- ②車両は進入禁止
- ③エコマーク



正解：②

自転車も車両のため、進入禁止です。



Q2 この標識が表す意味はなんでしょう？

- ①歩行者のみ通ることが可能
- ②歩行者注意
- ③タピオカを探している親子



正解：①

自転車は通ってはいけません。

安全に学校に到着できた！！

時間に余裕をもって、交通ルールを守りながら運転するんじゃよ

(^o^)/



令和元年度 県西地区大会発表要旨 (4)

⑤ 生徒発表

小田原城北工業高校

「ブタはしゃべる」

自転車のメンテナンスや乗り方について、「ブタはしゃべる」の語呂合わせをもとにわかりやすく解説した。

- ぶ → ブレーキ 制動距離実験中!
- た → タイヤ 空気圧チェック!
- は → 反射板・ライト 暗い道では.....
- しゃ → 車体 もしものときに!
- べる → ベル 身勝手はだめ!

*** 日々の点検が安全へのいちばんの薬です ***

ぶたはしゃべるーそのとき、あなたは！ー



制動距離実験中!

ぶ た → タイヤ

は
しゃ
べる



溝が浅い・ひび割れはタイヤの交換
適切な空気圧が常にチェック

ぶたはしゃべるーそのとき、あなたは！ー

ぶ た は → 反射板&ライト

しゃ
べる



反射板・ライトは「照らす」ためではなく
「見つけてもらう」ため

ぶたはしゃべるーそのとき、あなたは！ー

ぶ た は しゃ → 車体

べる



ハンドルの付け根かフレーム下に番号
購入時に「自転車防犯登録」

ぶたはしゃべるーそのとき、あなたは！ー

ぶ た は しゃ べる → ベル(警報機)



自転車は「車」と同じ
むやみやたらにベルを鳴らしてはいけない

ぶたはしゃべるーそのとき、あなたは！ー

⑥ 生徒発表

西湘高校

「交通事故を減らすはじめての一步」

交通標識および通学路の確認を行い、交通安全に対する意識を高め、未然に事故を防止する手立てについて考える。

交通事故を減らす はじめての一步

西湘高等学校

← 鴨宮駅

本校 →



アンケート結果 (合計75名)

横断歩道を渡る人	27名
車道を渡る人	48名



意味：横断歩道
正解率：4%



意味：横断歩道
正解率：26%

今まで車とぶつかりそうになった経験

- ▶ 75人中33人が事故にあいそうになったと答えている
- ▶ →そのうち20人が未だに車道を渡ってしまっている

神奈川県の高校生の交通事故

発生件数の多い月：10月・11月

発生の多い時間：8時～10時

発生の多い曜日：金曜日

参考文献

- ・「交通心理学」太田信夫 監修 松浦 常夫 編集 北大路書房
- ・「交通心理学 一歴史と成果一」W.エヒター-ホフ 著 長塚 康弘訳 星雲社
- ・神奈川県警察/かながわの交通事故(平成30年度)

⑦ 生徒発表

吉田島高校

「登校経路・危険予測図」

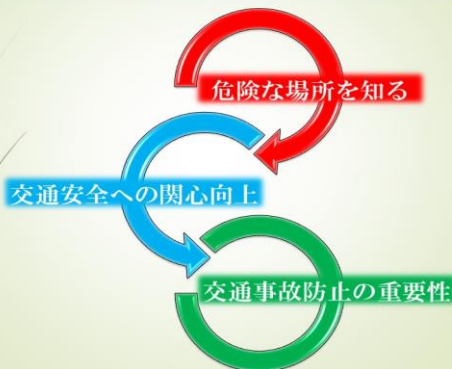
開成駅から吉田島高校までの登校経路での危険個所を明確化し、認識することで交通安全対策となり、さらにその意識を高めることを目標とした。

「たったひとつの いのちだいに」

もっと交通ルールを守るべき!

登下校時に危険な場面を見たことがある

「危険予測図」の作成に決定!!



活動内容

「ヒヤリハット」ポイント発見活動

危険を感じた

危険な所を見た

危険な体験を聞いた

「ヒヤリ・ハット」ポイント

クリエイトSD店付近の交差点



マップの作成



まとめ

交通安全への関心を高めることができた

交通事故防止の重要性を再認識することができた